

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 7月 30日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
大阪府大阪市中央区玉造一丁目2番40号

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
森下仁丹株式会社 代表取締役社長 森下雄司

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、
事業者行動計画を策定 (変更)
事業者行動報告書を作成
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	森下仁丹株式会社 代表取締役社長 森下雄司
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区玉造一丁目2番40号

1 事業所の概要

事業所の名称	森下仁丹株式会社 滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960-12					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	6	5	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 医薬品製剤製造業
事業の概要	医薬品・食品等の製造及び販売					
従業員の数	159	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	36	台
	コンプレッサ	3	台	空気調和設備	70	台
				照明設備	1600	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	2023	年度	報告対象年度	2023	年度
	終了 年度	2026	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

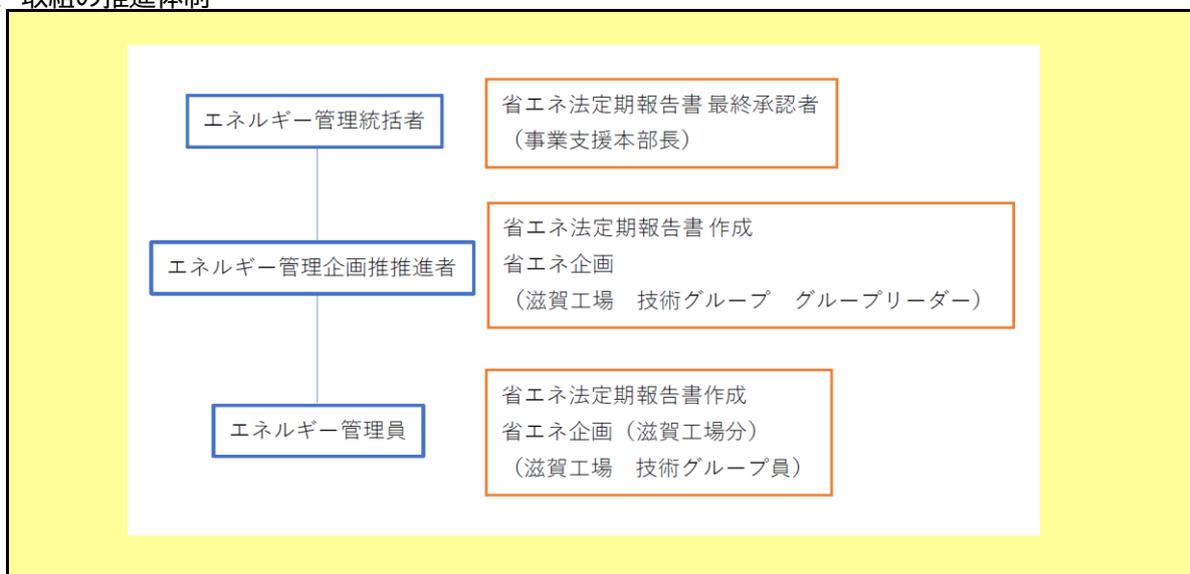
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

当社のパーパス「思いやりの心で、オモロイ技術と製品で、一人に寄り添い、この星すべてに想いを巡らせ、次の健やかさと豊かさを、仁丹に紡いでゆく。」に基づき、「シームレスカプセル」技術を活用した医薬品・食品等を製造する家庭で、地球環境に配慮した生産活動を推進し、環境パフォーマンスを向上するための継続的改善を以下の通り進めます。

1. 資源エネルギーを効率的に使用し、環境リスク軽減に努めます。
2. 環境リスクの軽減と継続的改善の積み重ねにより、地球環境汚染の予防に努めます。
3. 排水・排ガス・廃棄物による環境リスクを評価し、生物多様性及び生態系の保護等を含む環境保護に配慮します。
4. 琵琶湖の保全に関する法律、条令を含む法的要求事項及び同意するその他の要求事項を順守します。
5. 教育活動を通じて、環境に関する意識の向上を図ります。

環境方針は、森下仁丹株式会社滋賀工場で働くすべての人々に周知するとともに、利害関係者の要求があれば、紙媒体又は電子媒体で開示します。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 「ノー残業デー」等の実施により、消費電力量の削減
- 蒸気バルブ・減圧弁・ストレナに高効率断熱材導入
- 生産用冷却水ポンプインバーター導入による電力量削減
- コンプレッサー1台老朽更新時インバーター式コンプレッサーの選定・導入
- グリーン購入製品の積極的な購入
- 老朽化による高効率ボイラーへの更新(重油焚きボイラー)
- ボイラー燃料転換によるCO₂排出量削減(重油 → 都市ガス)
- 冷凍機冷水供給ポンプインバーター導入
- 冬季冷却水ポンプ1台停止による電力量削減
- 乾式除湿機用排熱回収装置導入によるボイラー燃料使用量削減
- 省エネ冷凍機への更新
- LED照明の導入
- 熱風ヒートポンプ導入
- 空調用ファンの高効率モーター化
- 空調用冷凍機の運用改善
- 熱風ヒートポンプの運用改善

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	エアコン更新およびエアコン設定温度の最適化	2023年度～2026年度	更新完了 効果検証中
2	設備導入	ヒートポンプ導入による蒸気使用量削減	2023年度～2026年度	工事完了 効果検証中
3	設備導入	コージェネレーション廃熱利用効率の向上施策	2023年度～2026年度	工事完了 効果検証中
4	運用改善	圧縮空気の漏れ対策によるコンプレッサーの負荷低減	2023年度～2026年度	効果試算完了
5	運用改善	空調用冷水温度および空調機風量の見直しによる冷凍機負荷低減	2023年度～2026年度	効果検証中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1		現段階での計画はない。		
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>【取組目標】 2030年度のCO₂排出量を2013年度比46%削減するため、CO₂の排出量を、毎年、前年度比3.5%削減を目指す。</p> <p>【考え方】 CO₂排出係数は、報告対象年度の数値を使用する。</p>	<p>【2023年度】 4-(1)の取組の実施により、原油換算エネルギー使用量は、4-(4)の通り削減できたが、CO₂排出係数が前年度より大幅に増加したため、目標を達成することは出来なかった。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	KL	2,491	2,305			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	3,611	3,881			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	3,611	3,881			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0			
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	現段階での計画はない。		
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	2030年度までに使用電気全体に占める非化石電気の比率を20%に引き上げる。
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	0			
上記のうち自家消費量	kWh	0	0			

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	3,611	3,881				
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	3,689	4,340				
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.311	0.434				
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂	0	0				
クレジットの購入	t-CO ₂	0	0				
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1		取組の予定なし		
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	()年度
	保有車輛の数	台	2	2				
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台	2	2				
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	手順書の作成・教育訓練を行い、廃棄物の分別・再利用を実施	2023～ 2026年	運用継続中
2	グリーン購入	事務用品についてはグリーン購入法適合品を優先的に選定	2023～ 2026年	運用継続中
3	その他	ノー残業デーの推進	2023～ 2026年	運用継続中
4				
5				